地域課題・ニーズシート

整理番号	G	団体名	岡山県倉敷市 環境政策課 地球温暖化対策室	検討の段階	■ 構想　□ 調査・検討 □ 事業化検討
取り組みたい分野		公共施設の省エネ設備の導入・再エネ電力比率の引き上げ／家庭・中小企業の脱炭素化に向けた新たな効果的取組の創出			
関連する地域課題		公共施設等の光熱費高騰による財政負担／地域経済の活性化・域内の資金循環			

①解決したい課題

公共施設や家庭・中小企業で、CO2削減とコスト削減を両立し、効果を数値で示せる取組を見つけたい

② 主に相談したいこと（提案先の指定にはこの課題番号をお使いください）

課題番号	相談したいこと	求めている情報・提案の例
G－1	**効果を示せる普及啓発**	CO2削減の効果を数値で検証できる情報発信・普及啓発や行動変容（ナッジ等）の手法、評価指標（KPI）の設定方法
G－2	**公共施設の省エネ設備**	公共施設に導入できる省エネ設備・機器（LED照明以外のものや、これまでにない新しいものも歓迎）
G－3	**家庭・中小企業の省エネ**	家庭や中小企業の電力使用に伴うCO2とコストの削減につながる仕組み・工夫（設備更新補助などのこれまでの施策とは異なる切り口を歓迎）
G－4	**再エネ電力比率の引き上げ**	コストの増加を抑えながら、公共施設で使う電力の再エネ比率を計画的に高める方法（電力の調達方法など）

上記に限らず、課題の解決につながるご提案を幅広く歓迎します。

③想定される連携先の例（これに限りません）

省エネ設備・機器のメーカー・施工事業者、ESCO・リース事業者／小売電気事業者、再エネ電力・環境価値の供給事業者／エネルギーの見える化・エネルギーマネジメントの事業者／行動変容（ナッジ等）・環境教育・普及啓発に取り組む事業者・団体／中小企業の省エネ・脱炭素経営を支援する事業者、金融機関

④ 検討の状況・留意事項

・構想の段階で、事業はゼロベースで検討します。令和９年度に取組内容を具体化し、早ければ令和10年度の事業化を想定しています
・費用対効果を重視しており、CO2とコストの削減効果を数値で説明できる提案を期待します
・一過性ではなく、継続して効果が出る取組を求めています。市が想定していない新しい技術・手法や、これまでと異なる切り口の提案を特に歓迎します
・再エネ設備の導入（可能性調査を含む）は、既に実施済であるため、より具体的な段階の内容を期待します
・予算は、提案の内容と費用対効果に応じてゼロベースで検討します

⑤背景・現状

・エネルギー調達コストの上昇により、再エネ電力への移行など環境価値の獲得とコストの両立が難しい
・公共施設だけでなく、家庭や事業所など民生部門での削減を広げていくことが重要と考えている
・中小企業等の設備更新を補助しているが、補助に頼らない新たな働きかけの方法を模索している

⑥これまでの取組

・公共施設で使う電力の広域自治体による共同調達や、エネルギー使用量の見える化を推進
・公共施設のLED化を、性能発注方式のプロポーザルにより実施
・中小企業等の省エネ設備（空調・変圧器・ボイラー等）への更新を補助

【お問合せ先】地域脱炭素中国地方版マッチングイベント事務局（備前グリーンエネルギー株式会社内）
E-mail：bge@bizen-greenenergy.co.jp　TEL：0869-63-3600